

事務局だより

1. 会員動向 (2020年5月1日現在)

退会者 森本 國應氏 (湘南)

| 湘南 | 県央 | ベイサイド | 多摩・田園 | 計 |
|----|----|-------|-------|---------------------|
| 39 | 37 | 32 | 30 | 138 (Eグループ会員: 121名) |

2. 臨時運営委員会報告

eメールにて5月度の臨時運営委員会を開催しました。主な討議・決定事項は次の通りです。

1) 総会 (書面) の経過及び結果報告

5月15日にHPに掲載済の総会議決報告が確認されました。

なお、議決権はがきに記載された、回答を必要とする意見・要望事項につきましては、大出委員から提出された回答案について協議し、一部訂正の上承認されました。(下記に掲載)

2) 新年度運営委員の分担について

調整の結果、代表 (大澤輝之)・副代表 (大出佳和)・会計 (石井武則) は留任が決定しました。その他の担当については、調整の結果概ね決定しましたが、一部未決定の部分については引き続き調整を行い早急に決定することとします。

3) じゃおニュースの発送経費の支払いについて

石井委員から提出された案 (260円/人/回とし、1年分を地域じゃおに一括で支払う) が承認されました。

4) オンライン会議導入の提案

今後の不測の事態を考慮して、竹内委員から提案のあったオンライン会議導入のための調査を速やかに実施することになりました。

5) 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う行動規制要請時における運営委員会及び各行事の開催可否の判断について

新型コロナウイルス対策に伴い、通常の活動が危ぶまれる状況における運営委員会・健康サークル・じゃおサロンの開催可否や開催方法の変更等については、運営委員会担当が議案書の作成時点における状況を判断して、開催方法等について提案することになりました。

地域じゃおの活動については、地域じゃおの判断に任せます。

3. 総会の議決はがきで寄せられた意見・要望についての回答

意見：繰越金が毎年 80 万円以上なら年会費を下げてください。または新型コロナのため医療関係に寄付できないか。

回答：2020 年予算案の補足説明にもありますように、運営委員会においても繰越金が多いのではないかと議論を昨年行いました。結論として今期の本部予算から新たに地域活動費への分配（1,500 円/人、今年限り）と、運営委員の委員会出席時の交通費の負担、じゃおサロンの講演会の無料化を実施することにしました。これにより、今年度予算での次期繰越金は 57 万円余りに減りました。この 57 万円のうち 30 万円相当はじゃおクラブ創立 30 周年記念事業の引当金と考えておりますので、繰越金の水準は適正レベルになると考えています。創立 30 周年において記念事業を行わない場合は、繰越金は過剰になる可能性があります、その場合はその時点での運営委員会で判断いただければと考えています。

意見：「じゃおサロン」は年 2 回でもよいから、テーマは選びやすい講師で選ぶのではなく、会員の聞きたいと思うテーマで選んでほしい。最初にテーマありき！

回答：ご提案の主旨は、『「じゃおサロン」のテーマを会員の聞きたいものにして、もっと会員が参加したいようにせよ。年 2 回にすれば講演料も引き上げられるので、それなりの方を呼べるのではないか』ということだと理解しました。

運営委員会としても、ご要望に沿ったテーマでの開催できたら良いと思います。そのために、例えば年に一度、総会の時点でアンケートなどで皆様のご要望を伺うことはできると思います。その結果、ご要望が一定のテーマに集約されたとしても、そのテーマにふさわしい講師がじゃおクラブのネットワークと予算内で招聘できるかどうかはわかりません。現在の講師料は 2 万円で予算は 6 回分 12 万円なので、仮に年 2 回の開催にしたとしても講師料は 6 万円が限界です。6 万円の講師料は、少し名のある講師の場合、世間相場の 1/3 から 1/2 だと思われます。このようないくつかの事情を考えると、ご提案の実施はかなりハードルが高いと考えます。

現在、「じゃおサロン」は地域持ち回りで担当しております。各地域の世話役会等で「じゃおサロン」のテーマや講師の選定が行われると思いますので、その時点でご自身の要望を伝えていただき、テーマや講師選びに反映していただければいかがでしょうか。

意見：HP 委員が新横浜に集合する場合の交通費補助を本部経費から出してもらえないか。（湘南では運営委員と同額を予算化しました）

回答：HP サークルは会則第 28 条による専門部会です。メンバーが各地域および本部運営委員から構成されているという点では、運営委員会と同様だと思います。したがって、今期の運営委員会で予算化を検討したいと思います。

意見：地域ごとの会員名簿もほしい。

回答：地域じゃおの会員名簿は地域じゃおで作成されています。

北条高時と鎌倉幕府滅亡

多摩・田園 萩原 康平

1333年5月、(注・和暦は南朝と北朝が異なる和暦をたてていたためあえて記載しない) 新田義貞の率いる軍勢が稲村ヶ崎を経て鎌倉に攻め入り幕府方の抵抗を粉碎したため、執権北条高時は一門・身内とともに葛西ヶ谷の北条氏代々の墓所、東勝寺にて自刃し、ここに150年続いた鎌倉幕府は滅亡した。

源頼朝により草創され、北条氏代々により維持され、明治まで続く武家政権という最初の体制が何故崩壊したのかを分析することはそう簡単なことではない。ただ足利尊氏が当初、北条政権を倒すために、名分とした後醍醐天皇の「建武の新政(建武の中興とも)」がたちまち武家の信頼を失い、紆余曲折はあったが室町幕府といわれる武家政権が復活したことは、一つのヒントになると思われる。

時代を動かしたのは明らかに武士であった。一部、当時の言葉であった「悪党」という鎌倉幕府の命令に服さない人々もいたが。(例 楠正成など。)では御家人たちは何故、鎌倉幕府に反旗を翻したのであろうか。何故、鎌倉幕府に反逆した足利尊氏に味方をしたのだろうか。

一つの理由としては、幕府の御家人たちの生活の困窮化があると思われる。御家人たちの収入はその所有する土地からのいわゆる年貢によっていた。鎌倉時代も後半になると御家人の土地はその子たちに分割相続されたため、年々細分化され、かつ1300年ごろから始まった世界的な気候の寒冷化により米の生産性が悪化した。

幕府も無策だったわけではない。新田の開発奨励・徳政の発令などそれなりの努力をしたが、新田開発は当時の技術水準ではおのずから限界があっただろうと推察される。また徳政は担保とした土地を御家人に返却する命令だが、一時的には助かるとしても後には貸し手が土地担保の貸し出しを拒否し御家人の借り入れが困難となり、結局土地を手放すことになっていった。

北条高時が鬪犬・田楽に夢中になりまつりごとに関心を示さなかったと後の歴史書(太平記など)に書かれているが、これは中国の歴史書の政権交代の記述の典型的なパターンの盗用であり、信用するには値しない。(冒頭に記した北条高時自刃のときに、一門・身内800人ほどが追腹をきっている。無能な主人にこれほどの人が死ぬだろうか。)

1335年7月、北条高時の遺児時行が信濃で挙兵し、鎌倉を目指し当時の町田地域を進軍した時に、迎撃をした足利直義(尊氏の実弟、当時京都にあった尊氏に代わり、鎌倉を守護していた。)の軍と今日の菅原神社(注 町田市内 小田急町田駅よりバス15分。なお町田市内にはこのあたりを含め3本の鎌倉古道があったとされる。)あたりで激戦となり直義軍を破り、鎌倉を陥落させたが、急を聞きかけた尊氏軍に敗れ、時行は戦死した。これを「中先代の乱」と歴史家は命名している。中先代というのは「北条執権世代(先代)」と「足利幕府世代(当代)」との間の意味とのこと。(広辞苑)

お助け隊(愛称)の活動について

県央 野木 幹夫

私の住む地域では、「お困りごとお手伝い」のシステムがあり、10名の隊員の一人として活動しております。以下にその内容についてご参考までにお話します。この地域は1960年代中頃から、市内中央東部の丘陵地帯を相模鉄道による大規模な宅地開発が起源となっており、住民の入居が始まって半世紀以上になっています。そんな訳で当自治会地域(約1300世帯)の高齢化率は市内でも最も高いとされる37.5%である事と、老人夫婦二人暮らしの多い事が地域の特徴とされ、楽しい生活を維持していくには人手を借りたい事が多々生じています。その様な悩みを少しでも解決できればと、自治会に併設された国分寺台地域福祉協議会の下部組織として愛称・お助け隊が生まれた次第です。

- ・主な活動内容：**庭仕事**（草取り、低木の枝切り）・**高いところ**（蛍光灯等の交換）
重いもの（家具などの移動）・**粗大ごみ運搬**（資源センターへの運搬）
取付取外し（網戸、すだれ）・**買い物**（重いもの）等
- ・活動システム：地域で活動しているコーディネータや民生委員が困りごとのある人から依頼を受け、隊員の人数、日時などを調整して決めます。
- ・設備：草刈り機、芝刈機、脚立、箒、大鋏等、庭仕事に必要な機材類は、自治会で購入してもらい倉庫に保管しています。
- ・費用：スタート時は無料で行っていましたが、利用者より無料だと頼みにくいとの声が強まり現在は、一人30分250円とし（隊員200円、事務費50円）と決まりました。但し隊員が現金を受取るのではなく、利用者にはコーディネータよりチケットを予め買って貰い、そのチケットを受取ってきます。隊員には半年に一回支払いが行われます。

以上が活動内容の概略です。皆さんから喜ばれる活動なので楽しく過ごしていますが、隊員自体も高齢化が進み何時まで続けられるのか心配されております。

キリマンジャロの思い出

県央 今村 義宏

私と妻は血糖値が高めで、医者から運動を勧められていることもあり15年ほど前から登山をしていました（最近では休止状態）。2016年、体力のことも考え、素人でも登れる最高の山に今のうちに登っておこうと、無雪期のキリマンジャロ（標高5860m）に行くことを決めました。アフリカは未経験の土地で、治安も不明なので日本のアフリカ・アジアの登山を得意とする旅行社のツアーに参加しました。キリマンジャロはアフリカ東海岸のケニアとタンザニアの国境にあるアフリカ大陸では最高の単独峰（火山）です。

私にとって、キリマンジャロは別の意味で思い入れのある名前でした。それは受験生のころに読んだヘミングウェイの短編、1936年に発表された「キリマンジャロの雪」です。主人公ヘンリーはヘミングウェイの分身とされています。キリマンジャロのすそ野で野獣狩りをする小説家ですが、筆が進まず、妻と狩猟に没頭するうちに、足の怪我から壊疽に罹りテントで死を迎えるという筋です。この小説は冒

頭で、「キリマンジャロは原住民から神の家としてあがめられ、山頂近くの野獣が住めない荒涼とした場所で豹の干乾びた死骸を見たという伝説がある」という前書きからはじまります。しかし、小説の内容は、この文とは関係なく、麻酔で朦朧としたヘンリーが過去の奔放な生活（原文は斜字体）と、ハイエナのうろつく高原でのテント住まいと、妻との口喧嘩（正字体）が書かれており、最終章では、救援機の到着を待ちながら一人で死んでゆくというものです。私は、冒頭の文と小説の筋との関係がつかめないことが気になっていました。

私たちの旅は、9月10日、成田から、香港を経てエチオピアのアディスアベバ空港で乗り換え、タンザニアのキリマンジャロ空港で飛行機をおり、車で登山口近くのモシ市（標高845m）のホテルに到伯。登山者構成はツアー参加日本人8名、日本人ガイド（女性）1名、現地ポーター21名とコック1名で、私たちはテントをはじめ荷物を持つ必要はなく大名旅行でした。タンザニア側の登山口（標高1800m）から、一般者向きのマチャメルートをスタートしました。

頂上までの高低差4000mを徒歩で登りますが、高地順応のため5日かけました。行程中、ほとんどの参加者は高山病に悩まされ、私も軽い下痢になりました。頭痛と吐き気を訴えた人が多く、2名は登山を諦めポーターに付き添われて下山しました。樹林帯を抜け標高3000mぐらいになると山頂を仰ぎながら火山特融の黒い岩稜と、砂礫の急坂が繰り返す道でした。頂上近くで突然高さ100mほどの氷壁が現れ、氷河の側壁だとわかりました（写真）。これが夏の雪の正体でした。山頂に着いて改めて氷河の大きさを実感しましたが、この数十年の温暖化のため体積が半分くらいになったので、ヘミングウェイ

が見たのはもっと大規模な氷河のはずです。山頂に立った後は急坂の別コースを半日で下山しました。途中の景色は茫漠とした草原が見渡す限りで、アフリカ大陸の広大さを実感しました。翌日は、飛行機の出発までの間、すそ野にあるアルーシャ国立公園の車ツアーに出かけました。ガイドは現地人のドライバーです。彼は、「自分はキリマンジャロに登ったことはないし、日本人でも富士山に皆登ったことはないはずだ」とお互いに笑い合いました。アルーシャ公園は車で野生動物が間近かに見られるので人気があります。私にとって、ヘミングウェイが狩りをした現場を見ることができた期待がありました。実際、ふと目を上げると前の樹木の上からのぞいているキリンと目が合ったことがありました。50m程先に縞馬の群れや、カバの親子が川に入るところが見えました。豹やライオンはこちらを警戒するので、普通に見ることは難しいそうです。最も印象的だったのは湖に集まるフラミンゴの群れでした。この湖に繁殖する特殊な藻類を食べるため、浅い岸边に密集している様子はピンクのレースで湖を縁取る幻想的な光景でした。これらを背景にしたキリマンジャロ山頂は、確かに熱帯の高原のなかにひとときわ高く、新雪が積もった白銀の峰はさぞ神々しかったにちがいないと思いました。



小説冒頭の、山頂近くの干乾びた豹の死骸は、思い通りの小説がどうしても書けず苦闘するヘミングウェイ自身で、「存分に生きた後、大自然のなかで人知れず死を迎える」のが本望であり、彼が後年、自死した理由が少し分かったような気がしました。

八十の手習い

ベイサイド 伊志嶺 朝重

私は昔から字が下手だというある種の劣等感みたいなものがあった。

そこでこの歳になって思いついたのが習字である。和歌ならぬ短歌でもさらさらと女性の前で書いて見せれば「まあ、素敵」と褒めて貰えるのではないか……。習字と言っても筆、硯、半紙を揃え、墨をするのは面倒くさいし筆ペンの方が手っ取り早いし、何時でもどこでも紙つきれさえあれば練習出来る。ここで大事なのは良い手本であると思う。この歳になって外に習いに行くのは億劫であるから良い手本を見つけることである。そこで見つけたのが日本能率協会マネジメントセンターの「美しく書ける筆ペンコース」と云う教科書である。

この本には初心者とその気にさせる言葉が幾つか記載されているので列挙してみることにしよう。

1. 筆になれてしまえばペンと同じように書ける。
2. あまり一度に練習しようと考えず楽しんで学ぶこと、これが長続きの秘訣。
3. ピアノは3歳ぐらいから習わないとプロにはなれない。それはピアノという楽器が身体（指）で覚える要素が強いから。しかし書の練習に年齢は関係ない、書道の練習にとって一番大切な事は「ものを見て判断出来る力がある」こと、つまり頭で覚え頭で書くもの。
4. 手本の字を見てその特徴を掴んでそっくり書くこと、どれだけ練習したかで上達の度はほぼ決まる。才能が必要になって来るのは書道を芸術として表現しようとした時である。

つまり結論を言わせてもらえば人は努力次第で誰でもうまくなるということらしい。

何事も基本の型というものがあり、これを覚えなければ事は始まらない。ところで最近はこの人の字は基本を学んだ人の字なのか、我流なのかの見分けがつくようになったし新聞に載っている書評や書の美の解説欄など見るのも楽しみになって来た。又最近デパートの菓子売り場で熨斗紙に名前を書き入れる機会があったが、売り場の若い女の子に綺麗な字ですね、と言われ嬉しかったですよ。いくつになっても褒められるのは嬉しいものですね。

現今のコロナの時代、家に居ることが多くなりましたが、つれづれなるままに時折机に向かって無心に字を書くのもいいのでは。これぞ穏やかな至福の時間です。

ある習字の先生曰く、初心者は少なくとも一万回は平仮名のいろはを書けと言っていますが小生は自習し始めてからこの一年間で千回ほど書きましたが、この分だと一万回には後8年程かかる。それまで生きているかどうか気の長い話ではあるが、目標が出来て毎日の生活に張りがでてそれだけで十分元が取れていると思っている。

大惨事、私の記憶、そして今

多摩・田園 井村 孝

私の記憶に残る大惨事は、1995年の“阪神・淡路大震災”、2001年の“アメリカ同時多発テロ事件”、2008年の“リーマン・ショック”、2011年の“東日本大震災”です。そして今は、全世界に広がった大惨事、新型コロナ感染問題。

1993年から北米に、2007年から東南アジアにと、これら大惨事の時は、ほとんど海外にいた。現地で日本の大惨事のニュース映像を見たり、現地での大惨事にも遭遇した。

1995年の阪神・淡路大震災の時は、高速道路が崩壊する映像には驚愕した。日本の高速道路も崩壊するのか？カリフォルニア州でも同じ事が起きている、地震大国である日本の建築物強度は米国より劣るのか？と感じた。

2001年のアメリカ同時多発テロの時は、ニューヨークの高層ビルにアメリカン航空のジェット旅客機が突入する映像を見て放心状態、なんだこれは？と目を疑う、全く信じられない。後日、この旅客機の副操縦士が、共に働くエンジニアマネージャー（彼には普段私の英文の添削をして貰っていた）の大親友と聞いた時には、言葉を失った。

2008年のリーマン・ショック、この時は東南アジアにいた。この惨事は自分の人生計画を狂わす大事件となった。現地で私は、日本側の技術を海外に移転するプロジェクトに関わっていた。海外移転プロジェクトはすべて中止となり、日本に戻った。

2011年、日本に戻った直後、東日本大震災。それが発生した時、私は町田市内の陸橋の上にいた。陸橋は大きく波打つような揺れ、立っていられずしゃがみこんだ。信号も切れて、なんとか自宅に戻り、ようやく家族達の無事確認ができてホッとした。テレビからの災害状況の映像は、想像を絶するものであった。

町田市内でも地震の被害者が出た。倉庫型スーパーの建物に付随した駐車場スロープが崩落し、死傷事故が起きた。もし自分がここにいたら、と思うと・・・？ 北米にいた時は、この店はよく利用していた馴染みの店であった。

こうして過去を振り返ってみると、数年おきに大惨事が起きている。今渦中の新型コロナ感染問題、これは私が今まで経験した惨事を、はるかに上回る事象であると思える。私達の経済活動や日常生活活動に膨大な影響を及ぼしている。

新型コロナ感染の収束と、来年に延期された東京オリンピック、全世界の人々が歓喜できる開催を祈りたい。

じゃお県央

県央 上河内ファーム開園

今年2月の県央世話人会で、小林さんが管理している畑（約250坪推定）を有志で管理する事になりました。現在、メンバーは責任者の小林さん・大場さん・前田さん・福山の4名です。

新型コロナウイルス感染で自粛ムードの中、三密を避けながら3月24日より一部の土地を借りて小林さんの指導のもと各々が野菜を植えています。毎週火曜日の午後に集まって苗の植え付け、除草や水やり、支柱作り等しています。

皆で育てる共同スペースもありますので野菜作りに興味のある方は毎週火曜日13:30から行きますのでぜひ来てください。

じゃおHPからもご覧ください→じゃお県央→県央会員のページ→topics

<https://jaoclub.com/kenou/>



5/13 ジャガイモの成長が楽しみです

アクセス
海老名駅から3.7Km、車で10分



上河内ファーム

(県央 福山 信二 記・写真)

グラファーズ コロナと闘う

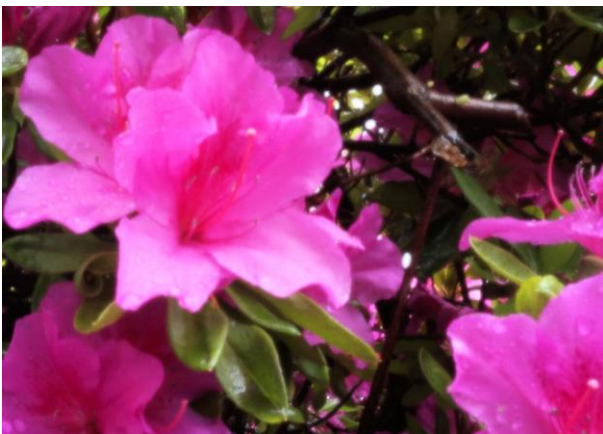
グラファーズの撮影会は、先月に引き続きコロナ騒動で中止となりました。従って、撮影会の1週間後に行われる、撮影会での写真を持ち寄って行う品評会も、当然のことながら中止です。

やむをえず先月同様、各自が撮りためた写真をグラファーズのホームページに載せ、それを見ながらのオンライン品評会となりました。わいがやと約2時間の品評会、その後は、お待ちかねオンライン反省会です。

まずは台所へ行ってアルコールの調達です。最初はビールと缶ビールを片手に。かみさんが昼間から何をやってるのと、不思議な、いや不信な、いやどうでもいいという眼で見られているのをかたわらに、缶ビールをもってパソコン前です。反省会もわいがや、約1時間。6月の再会を誓って反省会の終了です。

撮影会のない品評会のため、撮りためた写真とということで、最近凝っているピンホール写真を出しました。ピンホール写真とは、レンズの代わりに針穴(直径0.2~0.3mm)を使って結像させた写真です。デジタルカメラのようにピントはシャープではありませんが、ほんわかした独特なビンテージ写真が撮れます。

ピンホール写真の特長は、針孔の径が0.2~0.3mmと小さいため光が十分でなく、露出時間が長いことです。デジタルカメラだと快晴の時は、1/125、1/250秒位のシャッター速度で撮れますが、ピンホールカメラですと、快晴でも1~2秒のシャッター速度となります。



30cmの接写



パンフォーカス

またもう一つの特長は、近くから遠くまでピントが合いますので(パンフォーカスという)、ピントを合わせる必要がありません。被写体に30cmと近づいても、写真はちゃんと撮れます。

写真は、独特な雰囲気をもつピンホール写真です。お楽しみください。

(湘南 村田 和彦 記・写真)